

各 位

2023年1月26日
SBINFT株式会社

SBINFT、WebAPIによる様々なNFT関連機能を提供する
「TOKEN CONNECT」および、SBI VCトレードが当社・Gincoと
共同開発する「SBI Web3ウォレット」の提供開始
～事業者とユーザーのNFT利用の課題を解決し、
NFT取引がより便利になるインフラ構築を目指します～

SBINFT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高 長徳、以下「当社」）は、コンテンツ事業者向けにNFTマーケットプレイス機能をWebAPIで提供するサービス「TOKEN CONNECT」および、SBI VCトレード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：尾崎 文紀）が当社と株式会社Ginco（本社：東京都中央区、代表取締役：森川 夢佑斗）と共同開発した「SBI Web3ウォレット」の提供が開始したことをお知らせします。

NFT取引のインフラとして相互に連携しながら、NFTがより一般の方に利用しやすい環境の創出を目指します。

TOKEN CONNECT



SBI WEB3 WALLET

■共に歩み、繋がる TOKEN CONNECT



TOKEN CONNECTは、自社オリジナルのNFTマーケットプレイスを作成できるSBINFT株式会社のWebAPI提供サービスです。

EthereumまたはPolygonを用いたパブリックチェーン上での自社マーケットプレイスを世界へ展開することができます。

【プロダクトロゴ】

TOKEN CONNECT

【TOKEN CONNECTページ】

<https://tokenconnect.jp/>

【TOKEN CONNECTの初回提供機能】

機能1：NFT発行機能

- 画像や映像、3Dファイルなどの各種オリジナルコンテンツのNFTを発行することができます。

機能2：NFT販売機能

- NFTの販売形式は固定価格とオークションの二種類が利用できます。

- 固定価格で一次販売の場合は、クレジットカード決済での支払いを許可することが可能です。※クレジットカードのご利用には別途審査がございます。

機能3：NFT購入機能

- ユーザーは、販売されているNFTをそれぞれ対応している暗号資産にて購入することができます。

機能4：マーケット機能

- TOKEN CONNECTのマーケット機能では、一次流通の売買だけでなく二次流通の売買も備えたNFTマーケットプレイスの構築が可能です。

機能5：パートナー機能

- TOKEN CONNECTを導入された企業様は、提携のパートナー様を一覧でご紹介するパートナーページを作成可能です。

【提供開始日】

2023年1月25日

■SBI Web3ウォレットについて

SBI WEB3 WALLET
話題のNFT取引を
だれでも、かんたんに

日本初 日本円だけでNFT売買可能
0円 利用手数料0円

引用元：<https://www.sbivc.co.jp/services/web3wallet>

「SBI Web3ウォレット」はパブリックチェーン上でのNFT事業展開において、事業者及びユーザー共に直接的に暗号資産を持たなくとも、オンチェーンでNFTを売買することができるようになる日本初のサービスです。

事業者やユーザーには暗号資産ウォレットの作成・管理や暗号資産でのNFTの売買の難易度の高さがNFT事業参入の障壁となってきましたが、「SBI Web3ウォレット」は、自動円転機能、自動暗号資産調達機能によりまるで日本円だけで取引しているような使いやすさと管理のしやすさが特長となっています。

まずは当社が提供するNFTマーケットプレイス「SBINFT Market」でポリゴンネットワーク上のMATICでのサービス開始となりますが、今後も、NFTを活用したブロックチェーンゲームやNFTマーケットプレイスなどdAppsの拡大や、複数のブロックチェーンで利用可能となるマルチチェーン化を進めてまいります。

【プロダクトロゴ】



【SBI Web3ウォレットページ】

<https://www.sbivc.co.jp/services/web3wallet>

【SBI Web3ウォレットの機能】

機能1：ウォレット機能

- SBI VCトレードがウォレットを作成、管理
- NFT取引はパブリックチェーン上に全て記録し、取引情報の透明性を担保

機能2：自動円転機能、自動暗号資産調達機能

- ユーザーの暗号資産⇄円の交換を自動で実施
- ユーザーはSBI VCトレード口座内の暗号資産でのNFT売買はもちろん、日本円でのNFT売買が可能

機能3：dAppsとの接続機能

- NFTを活用したブロックチェーンゲームやNFTマーケットプレイスなどのdApps（分散型アプリケーション）※と接続・利用が可能

※当初はSBINFT Marketで利用可能、接続dAppsは今後追加予定

また、今後のSBI Web3ウォレットを活用したサービス展開における特許をSBI VC トレードと共同で出願中です。

【提供開始日】

2023年1月25日

■TOKEN CONNECTとSBI Web3ウォレットの連携について

「SBI Web3ウォレット」は、まずは当社が提供するNFTマーケットプレイス「SBINFT Market」でポリゴンネットワーク上のMATICでのサービス開始となりますが、「TOKEN CONNECT」でも利用可能となる予定です。

当社ではSBIグループが掲げる「顧客中心主義」のもと、NFTがより一般の方に利用しやすい環境を創出し、Web3関連ビジネスの推進・展開を行ってまいります。

以上

【SBI VC トレード株式会社について】

SBI VCトレードは、国内最大級のインターネット総合金融グループとしての総合力を生かし、暗号資産におけるフルラインナップサービスを提供してまいります。また、デジタルアセットの中心である暗号資産を使った、革新的なサービス・ビジネス創出するイノベーターとして、顧客中心主義に基づく健全な市場の創造・育成を目指し、価格改善、大手マーケットメイカーであるB2C2社の参画による流動性の拡大等、顧客満足度の更なる向上に努めていきます。

会社名等：SBI VCトレード株式会社（第一種金融商品取引業者、暗号資産交換業者）

所在地：東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー

代表者：尾崎 文紀（代表取締役社長）

第一種金融商品取引業：関東財務局長（金商）第3247号

暗号資産交換業：関東財務局長 第00011号

加盟団体：一般社団法人 日本暗号資産取引業協会（会員番号1011）

コーポレートサイト：<https://www.sbivc.co.jp/>

【Ginco株式会社について】

Gincoは、「経済のめぐりを変えていく」をビジョンに掲げ、ブロックチェーン技術を活用し、企業のWeb3事業を支援するWeb3 Development Companyです。より早く、より安全に、より高い費用対効果でブロックチェーンを活用し、Web3化をはじめとする新規サービスの創出や既存サービスの価値向上に取り組めるインフラおよびエンタープライズサービスと、個人が安心安全に暗号資産等のデジタルアセットを利用できるウォレットを展開しております。

コーポレートサイト：<https://ginco.co.jp/>

【SBINFT株式会社について】

「ブロックチェーンサービスで革新的な経験を世の中に」

— Make a brilliant experience for the blockchain service —



SBINFTは、パブリックチェーンによるNFTマーケットプレイス「SBINFT Market」を運営しています。自律分散型エコシステムの構築を掲げ、NFTマーケットプレイスを中心とするビジネスモデルに留まらず、Web3を牽引するような新時代のビジネス創出を目指しています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

◆個人・法人の方からのお問い合わせ先について

SBINFT株式会社お問い合わせ <https://sbinft.co.jp/#contact>

◆取材のお申し込み先について

SBINFT株式会社 広報担当 info@sbinft.co.jp